

令和 8 年度

教 育 訓 練 計 画

和 歌 山 県 消 防 学 校

令和8年度 教育訓練計画

和歌山県消防学校

1 基本方針

消防職員、消防団員等を対象として、消防の責務を正しく認識させるとともに、消防人として必要な人格の向上、学術、技能の修得、体力、気力の鍛成、規律の保持、協同精神のかん養を図り、もって公正明朗かつ能率的に職務を遂行し得るよう、その資質を高めることを目的として各種教育訓練を実施する。

2 教育訓練の種類及び期間

(1) 消防職員に対する教育訓練

ア 初任教育（第50期）

104日間

県内各消防本部において、新たに採用された消防職員を対象として、消防職員として必要な基礎的教育訓練を行う。（全寮制）

なお、教育期間中に第2級陸上特殊無線技士免許取得のための講習を併せて実施する。

イ 専科教育

(ア) 警防科（第20期）

18日間

現任消防職員を対象として、警防に関する専門知識の向上と技能の修得を図るために実施する。（全寮制）

(イ) 特殊災害科（第7期）

7日間

多数の死傷者を発生させる恐れが高く、消防活動に困難を伴う災害現場において、指揮者として適切・効果的な消防戦術を指揮できるよう専門知識及び技能の修得を図るために実施する。（全寮制）

(ウ) 救急科（第30期）

32日間

新たに救急業務に従事することとなる消防職員に対し、「救急隊員の行う応急処置の基準」（昭和53年消防庁告示第2号）に規定する応急処置等を行う事ができる救急隊員を養成するために実施する。（全寮制）

ウ 幹部教育

初級幹部科（第23期）

9日間

消防士長及び消防副士長の階級にある者を対象として、初級幹部として必要な知識及び指揮監督能力の向上を図るために実施する。（全寮制）

エ 特別教育

(ア) 無線通信教育

2日間

現任消防職員を対象として、第2級陸上特殊無線技士免許取得のための講習を実施する。（通学制）

(イ) 潜水救助教育（第9期）

10日間

潜水士免許（国家資格）取得者を対象として、潜水救助に関する専門的知識の向上と技能の修得を図るために実施する。（全寮制）

※教育までに2度の潜水救助指導教官研修会を、また教育後に検討会を予定

(ウ) 自然災害対応教育（第6期）

7日間

現任消防職員を対象として、各種自然災害対応に関する専門的知識の向上と技能の修得を図るために実施する。（全寮制）

(エ) 救急隊長教育(第6期)

2日間

救急隊長を対象として、「救急隊員資格取得講習その他救急隊員の教育訓練の充実強化について（平成元年5月18日各都道府県知事あて消防庁次長通知）」で示されている、MCを担う医師及び関係機関との連携能力、地域社会等とのコミュニケーション能力を養うために実施する。（全寮制）

(オ) 通信指令教育(第2期)

3日間

現任消防職員を対象として、通信指令に関する専門的知識及び技能の向上を図るため実施する。（全寮制）

(2) 消防団員に対する教育訓練

ア 専科教育 機関科(第14期)

2日間

現任の消防団員を対象として、専門的な知識、技能の修得を図るために実施する。（全寮制）

イ 幹部教育 指揮幹部科 現場指揮課程(第10期)

分団指揮課程(第8期)

2日間

部長と同等の実務経験のある班長以上の階級にある者を対象とし、現場指揮課程は、災害時における現場指揮者としての職責を自覚し、現場指揮及び安全管理の知識及び技術を養うために、分団指揮課程は、分団の指揮者としての職責を自覚し、消防団の管理運営及び活性化に資する広い知識を養うために実施する。（全寮制）

ウ 特別教育 基礎教育(第16期、第17期)

各1日間

任用後経験期間の短い消防団員を対象として、基礎的な知識、技能の修得を図るために実施する。（日帰り）

エ 特別教育 自然災害対応教育(第8期)

1日間

現任消防団員を対象として、各種自然災害対応に関する専門的知識の向上と技能の修得を図るために実施する。（日帰り）

(3) 特別教育

ア 自衛消防隊幹部教育(第13期)

4日間

和歌山県コンビナート等防災本部の要請により、石油コンビナート等災害防止法第16条の規定に基づく特定事業所並びに危険物大量取扱事業所等の自衛消防隊隊員を対象として、消防知識と技術の向上を図るために実施する。

（全寮制）

イ その他の教育

県及び市町村等から要請があった場合、教育訓練計画の実施に支障がない限りにおいて実施する。

(4) 要請があった場合の講師派遣

市町村等から要請があった場合、教育訓練計画の実施に支障がない限りにおいて、講師派遣を行うものとする。

3 その他

遠隔地等特別の理由がある場合、授業実施日の前夜に限り寮宿泊を認めることができる。

令和8年度 教育訓練実施計画表

区分	教 育 種 別	教育期間	日 数 (休祝日含)	教育時間数	8年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	9年 1月	2月	3月	備 考
消防職員	初任教育(第50期)	4／6(月)～9／4(金)	152	828	6←				→ 4								寮・健
	専科教育	警防科(第20期)	12／2(火)～12／25(金)	24	144									2～25			寮
	特殊灾害科(第7期)	3／2(火)～3／10(水)	9	56											2～10		寮
	救急科(第30期)	10／6(火)～11／20(金)	46	256							6←→20						寮
	幹部教育	初級幹部科(第23期)	1／12(火)～1／22(金)	11	72									12～22			寮
	特別教育	無線通信教育	5／14(木)、5／15(金)	2	11		14、15										通(初任教育併設)
		※第1回潜水救助指導教官研修会	7／6(月)～7／10(金)	5	40				6～10								寮等
		※第2回潜水救助指導教官研修会	9／10(木)～9／14(月)	3	24					10～14							寮
		潜水救助教育(第9期)	9／15(火)～10／1(木)	17	80					15←→1							寮・健
		自然災害対応教育(第6期)	1／26(火)～2／3(水)	9	56									26←→3			寮
消防団員	専科教育	機関科(第14期)	11／24(火)、11／25(水)	2	16									24、25			寮
	幹部教育	指揮幹部科 現場指揮課程(第10期) 分団指揮課程(第8期)	11／28(土)、11／29(日)	2	16									28、29			寮
	特別教育	基礎教育(第16、17期)	9／13(日)、3／14(日)	各1	各8					13					14		通
		自然災害対応教育(第8期)	10／4(日)	1	8						4						通
特別教育	自衛消防隊 幹部教育(第13期)		3／16(火)～3／19(金)	4	32										16～19		寮
要請があった場合の講師派遣			12月～3月														

※ 備考欄の「寮」は全寮制、「通」は通学制、「健」は健康診断書が必要な教育です。

別表6-1

令和8年度 入校手続事務処理要領

区分	教育課程	入校申込受付締切日	入校決定予定日	提出書類						
				別記第1号様式	別記第2号様式 (消防職員用)	別記第2号様式 (消防職・団員を除く)	様式第1号	様式第2号	様式第3号	様式第4号
消防職員	初任教育(第50期)	令和8年2月27日(金)	令和8年3月13日(金)	○	○		○			○
	専科教育 警防科(第20期)	令和8年10月23日(金)	令和8年11月6日(金)	○	○			○	○	
	特殊災害科(第7期)	令和9年1月22日(金)	令和9年2月5日(金)	○	○			○	○	
	救急科(第30期)	令和8年8月28日(金)	令和8年9月11日(金)	○	○			○		
	幹部教育 初級幹部科(第23期)	令和8年11月27日(金)	令和8年12月11日(金)	○	○			○		
	特別教育 無線通信教育	令和8年4月3日(金)	令和8年4月17日(金)	○	○			○		
	潜水救助教育(第9期)	令和8年7月31日(金)	令和8年8月14日(金)	○	○			○	○	○
	自然災害対応教育(第6期)	令和8年12月11日(金)	令和8年12月25日(金)	○	○			○		
	救急隊長教育(第6期)	令和8年12月25日(金)	令和9年1月8日(金)	○	○			○		
	通信指令教育(第2期)	令和8年12月25日(金)	令和9年1月15日(金)	○	○			○		
消防団員	専科教育 機関科(第14期)	令和8年10月9日(金)	令和8年10月23日(金)	○				○		
	幹部教育 指揮幹部科 現場指揮課程(第10期) 分団指揮課程(第8期)	令和8年10月16日(金)	令和8年10月30日(金)	○				○		
	特別教育 基礎教育(第16期)	令和8年7月31日(金)	令和8年8月14日(金)	○				○		
	基礎教育(第17期)	令和9年1月29日(金)	令和9年2月12日(金)	○				○		
	自然災害対応教育(第8期)	令和8年8月21日(金)	令和8年9月4日(金)	○				○		
特別教育	自衛消防隊 幹部教育(第13期)	令和9年1月29日(金)	令和9年2月12日(金)	○		○		○		
	その他の特別教育									

※ 入校者がいない場合は、FAX又はメールでその旨ご連絡下さい。

※ 申込み書類に不備がある場合は、入校決定日が遅れことがあります。

※ 無線通信教育については、上記以外に住民票又は戸籍抄本を1部、写真3枚が必要です。写真については別紙「8その他」を参照して下さい。

令和8年度 和歌山県消防学校入校経費（見込額）

(単位:円)

()内は前年度又は前回の経費

区分	教 育 種 別	入 校 経 費	左 の 内 訳					備 考
			食 費	図書教材費	共 益 費	校外訓練研修費等	無線資格取得経費	
消 防 職 員	初任教育（第50期）	394,800 (401,200)	183,000 (189,400)	65,100 (65,100)	59,100 (59,100)	62,400 (62,400)	25,200 (25,200)	寮 泊 毎年度実施
	専科教育	警防科（第20期）	83,000 (71,200)	31,400 (23,800)	38,900 (38,900)	12,700 (8,500)		寮 泊 前回、令和6年度
		特殊災害科（第7期）	23,500 (22,400)	11,600 (10,500)	5,000 (5,000)	6,900 (6,900)		寮 泊 前回、令和5年度
		救急科（第30期）	110,200 (112,400)	56,000 (58,200)	29,000 (29,000)	21,800 (21,800)	3,400 (3,400)	寮 泊 毎年度実施
	幹部教育	初級幹部科（第23期）	30,000 (28,800)	15,700 (14,500)	6,800 (6,800)	7,500 (7,500)		寮 泊 前回、令和5年度
	特別教育	無線通信教育	27,000 (27,000)	1,300 (1,300)		500 (500)	25,200 (25,200)	通 学 毎年度実施
		潜水救助教育（第9期）	41,500 (41,000)	17,700 (17,200)	9,500 (9,500)	9,200 (9,200)	5,100 (5,100)	寮 泊 毎年度実施
		自然災害対応教育（第6期）	30,600 (30,200)	11,600 (11,200)	7,600 (7,600)	7,400 (7,400)	4,000 (4,000)	寮 泊 前回、令和6年度
		救急隊長教育（第6期）	5,500 (5,400)	2,700 (2,600)	1,600 (1,600)	1,200 (1,200)		寮 泊 毎年度実施
		通信指令教育（第2期）	14,300 (14,200)	4,700 (4,600)	6,000 (6,000)	3,600 (3,600)		寮 泊 毎年度実施
消防団員	専科教育	機関科（第14期）	5,900 (5,800)	2,700 (2,600)	2,000 (2,000)	1,200 (1,200)		寮 泊 毎年度実施
	幹部教育	指揮幹部科 現場指揮課程（第10期） 分団指揮課程（第8期）	5,900 (5,800)	2,700 (2,600)	2,000 (2,000)	1,200 (1,200)		寮 泊 毎年度実施
	特別教育	基礎教育（第16、17期）	1,400 (1,400)	600 (600)	800 (800)			各1日(通学) 毎年度実施
		自然災害対応教育（第8期）	1,400 (1,400)	600 (600)	800 (800)			1日(通学) 毎年度実施
特別教育	自衛消防隊 幹部教育（第13期）	14,500 (14,300)	6,800 (6,600)	1,700 (1,700)	6,000 (6,000)			寮 泊 前回、令和5年度

(注) ○ 上記の経費は、情勢により変更することがあります。

○ 各教育とも入校及び本部連絡等の交通費（旅費）は含んでいません。

○ 各教育とも休日（土曜日、日曜日、休校日）の食費並びに休日の前日、金曜日の夕食及び休日の翌朝の食費は含んでいません。